

**授業概要**

本授業では、マーケティングに関する理解を深めるため、外国専門書（英語）の精読を通じて読解力を養成することを目的とする。

テキストはマーケティングの大家である P.コトラーと K.L.ケラーの共著 “Marketing Management 15<sup>th</sup> edition” を用い、学生が毎回これを翻訳・発表し、それに基づく講義を行う。

**授業計画**

第 1 回	オリエンテーション（授業の進め方）
第 2 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 25・26 頁）の上、輪読
第 3 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 27・28 頁）の上、輪読
第 4 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 29・30 頁）の上、輪読
第 5 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 31・32 頁）の上、輪読
第 6 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 33・34 頁）の上、輪読
第 7 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 25・26 頁）の上、輪読
第 8 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 35・37 頁）の上、輪読
第 9 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 38・39 頁）の上、輪読
第 10 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 39・41 頁）の上、輪読
第 11 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 41・42 頁）の上、輪読
第 12 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 42・44 頁）の上、輪読
第 13 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 44・47 頁）の上、輪読
第 14 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 47・49 頁）の上、輪読
第 15 回	指定課題テキストを学生が翻訳（参考書 49・50 頁）の上、輪読／まとめ（総括）
第 16 回	課題レポートの提出

**到達目標**

英語の文献翻訳を通じた読解力を身につけること。

**履修上の注意**

英語文献を用いた講義だが、“英語”の講義ではないので、マーケティングの内容を理解して翻訳できるかどうか重要である。英語が苦手でも、間違いを恐れず積極的に翻訳に挑戦する意欲ある学生に受講してもらいたい。毎回翻訳の課題があるので、課題に取り組んでこない学生や無断で遅刻・欠席する学生には厳しく対処する。講義資料は、各自インターネットからダウンロードし、それを印刷して利用すること。ダウンロードの仕方は講義内で説明する。また辞書あるいは電子辞書は必ず毎回持参すること。受講希望の学生は必ず1回目の授業（オリエンテーション）に参加すること。

講義中の私語、携帯電話や音楽機器等の使用、食事は禁止する。

**予習復習**

輪読形式で発表してもらうので、予習は必須である。時間内に一定のボリュームの文章を翻訳できるよう、日頃から英語の文章を読む習慣をつけ、大意をつかむ練習をすること。

**評価方法**

課題レポート（50%）、担当部分の翻訳を含む授業態度等（50%）により総合的に判断し評価する。

**テキスト**

（参考書） Philip Kotler and Kevin Lane Keller (2015) *Marketing Management, 15<sup>th</sup> edition*, Pearson Education, Ltd..